

受検番号		氏名		※	
------	--	----	--	---	--

切り取らないこと

※

令和6年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校 保健体育 解答例

1	(1)	①	エ	②	ア	③	オ	順不同	④	キ	各1点	
10	(2)	a	刑事			b	民事			各2点		
		c	行政									
2	(1)	継ぎ足			(2)	16 (cm以上)			各3点			
12	(3)	ゾーンディフェンス			(4)	ダブルベース						
3	(1)	曲線上を走ることによって遠心力を受けるが、体を内側に傾けることによりバランスが取れる。内傾することにより、重心を落とすなどの踏み切り姿勢が取りやすくなる。バーに背を向ける姿勢が作りやすくなる。										
12	(2)	左(右)膝をつき、右(左)脚を立てた姿勢から両手を畳につく。 右(左)肘を前方に軽く曲げて右(左)斜め前へ体重をかけ、腰をあげるようにしながら右(左)前方へ身体を回転させ、左(右)背中側面が着くようにする。 左(右)背中側面が着く瞬間に左(右)手と両脚で畳をたたきながら受け身をとらせ、この時、腕と両脚は横受け身と同じ形になるようにする。										各4点
	(3)	ボールの落下点にすばやく移動する。足は前後に開き、膝は柔らかく使う。親指と人差し指でできる菱形の窓からのぞくような感覚でボールをとらえる。ボールには指の腹から第2関節までの部分で触れる。										
4	(1)	①	ア	②	ク	③	ウ					
12		④	サ	⑤	コ	⑥	カ	各1点				
		⑦	エ	⑧	キ							
	(2)	両走者が十分に腕を伸ばした									4点	

裏面に続く

5	(1)	発達の段階を踏まえること。 等						各3点			
6	(2)	高等学校では、小学校3学年から中学校第3学年まで毎学年学習することを踏まえ、継続して学習させることによって、学習の効果を上げることをねらっているから。 等									
6	(1)	①	組織的	②	インクルーシブ	③	社会参加	各2点			
		④	通級	⑤	充実	⑥	きめ細かな				
		⑦	手立て	⑧	実技	⑨	複数				
		⑩	個別指導								
26	(2)	ア	音が出る用具を使用したりする。 等					各3点			
イ		用具やルールの変更を行う。 等									
7	①	ウ		②	カ		③	イ		各1点	
6	④	サ		⑤	ケ		⑥	シ			
8	(1)	安全で衛生的な食品を製造するための管理方法の1つで、問題のある製品の出荷を未然に防ぐことが可能なシステムのこと。 等									
	(2)	0歳児が今後何年生きる事ができるかという期待値のこと。									
16	(3)	練習やトレーニングによって技能や体力を向上させるためには、それまで行っていた運動より強度や難度が高い運動を行うことで機能を向上させること。 等									各4点
	(4)	これまでの経験などに基づいて自分に都合よく状況を捉えること。 等									